

毛呂山町マスコットキャラクター「もろ丸くん」作者

矢野美雪さんの

# 毛呂山探訪



桂木観音にて

鮮やかな色彩に目を奪われました



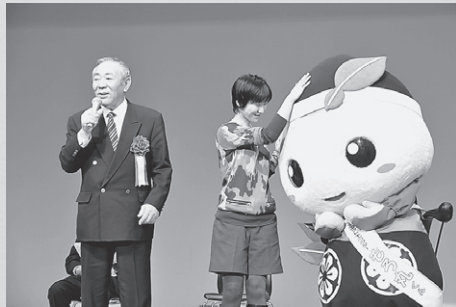
出雲伊波比神社にて

おごそかな空気に想像力をかきたてられる趣がありました



美和田湖にて

日が暮れるまで時間を潰してみたいと思える場所でした



「もろ丸くん」と一緒に

見た目だけでなく足音まで愛らしかかったです



3月12、13日の2日間に「もろ丸くん」の作者矢野美雪さんが毛呂山町を訪れました。限られた時間のなか町内各地を巡り、「もろ丸くん」とも初対面をしました。

毛呂山町の皆さん初めまして、矢野美雪と申します。この度「もろ丸くん」を通じて毛呂山町とご縁を結ばせていただくことになりました。今回は春の流鏝馬を見学すること、もろ丸くんに会うことを楽しみに初めて毛呂山町を訪ねました。残念ながら春の流鏝馬は中止となり見られませんでした。が、「もろ丸くん」とは会うことができ、とても充実した2日間を過ごさせていただきました。

毛呂山町では、出雲伊波比神社や桂木観音、美和田湖などを訪ねました。訪れたどの場所も空気が澄んでおり、毛呂山町はとても自然を大切にしている町であると感じました。わたしの住む京都府京田辺市は宅地開発が進み多くの自然が失われてしまったので、自然が大切にされる毛呂山町は、本当に素晴らしいところであると思います。

そして念願の「もろ丸くん」との初対面です。想像していた以上に可愛くて、思わず抱きつきたくなりました。「もろ丸くん」には毛呂山町



矢野美雪さん

の伝統を守り伝えていくことはもちろん、各地に残る日本の文化にも広く目を向けて、人の心を未来につなげてもらいたいと思います。

わずか2日間の訪問でしたが、毛呂山町の皆さんが優しい心で接してくださったおかげでとても穏やかに過ごさせていただきました。しかし、流鏝馬は一度は見てみたいです。しかし、春や秋といった違った季節の毛呂山町にも会ってみたいと感じています。機会があればぜひ訪れたいと思います。

絵を描いていなければおそろしく生会うことのない町ですが、実際に訪れ、皆さんから様々なお話を聞くうちにわたしと毛呂山町が完全に無縁ではないことを学びました。私が毛呂山町を第二の故郷だと公言しても、毛呂山の皆さんが恥ずかしく思われないように、真面目に素直に、「ありがとう」を忘れずにこれからも創作を続けていきたいと思えます。

矢野美雪